

**第68回税理士試験 相続税法  
第二問(計算)解答**

〔表示内容の説明〕

配点：★・・・2点

難易度：A・・・得点すべき箇所(易)

●・・・1点

B・・・差がつく箇所(中)

C・・・得点不要の箇所(難)

## 1 各相続人等の相続税の課税価格の計算

(1) 相続又は遺贈により取得した個々の財産(次の(2)及び(3)に該当する財産を除く。)の価額の計算

(単位：円)

財産の種類	取得者	課税価格に算入される金額	計 算 過 程
宅地H	乙	176,410,080 ★A	(1) $500,000 \times 0.99 = 495,000$ (注) $510,000 \times 0.97 = 494,700 < 500,000 \times 0.99 = 495,000$ ∴ 500,000が正面 (2) $495,000 + 510,000 \times 0.97 \times 0.08 = 534,576$ (3) $534,576 \times 330\text{m}^2 = 176,410,080$
宅地I	E	91,327,500 ★A	(1) $750,000 \times 0.99 \times 150\text{m}^2 = 111,375,000$ (2) $111,375,000 \times 0.82 = 91,327,500$ (注) $56\text{m}^2 / 150\text{m}^2 = 0.37\cdots$ 、容積率 400% ∴ 0.82
宅地J	乙 C	60,800,000 60,800,000 ●A	(1) $380,000 \times 1.00 = 380,000$ (2) $380,000 \times 320\text{m}^2 = 121,600,000$ (3) $121,600,000 \times 1/2 = 60,800,000$
建物K	乙 C	9,000,000 9,000,000 ●A	(1) $18,000,000 \times 1.0 = 18,000,000$ (2) $18,000,000 \times 1/2 = 9,000,000$

(1) 相続又は遺贈により取得した個々の財産(次の(2)及び(3)に該当する財産を除く。)の価額の計算(続き)

(単位:円)

財産の種類	取得者	課税価格に算入される金額	計 算 過 程
宅地L	D	43,350,000 ★A	(1) $150,000 \times 1.00 = 150,000$ (注) $340\text{m}^2 \div 14\text{m} = 24.2\cdots\text{m} > 22\text{m} \therefore 22\text{m}(1.00)$ (2) $150,000 \times 0.85 = 127,500$ (注) $\frac{616\text{m}^2 - 340\text{m}^2}{616\text{m}^2} = 0.44\cdots$ 、地積区分A $\therefore 0.85$ (3) $127,500 \times 340\text{m}^2 = 43,350,000$
山林P	C'	19,640,000 ★B	(1) $55,000 \times 1.1 = 60,500$ (2) $(60,500 - 11,400) \times 400\text{m}^2 = 19,640,000$
Q社株式	E	58,300,000 ★B	(1) 2,950 (2) 2,920 (3) 2,915 (4) 2,960 (5) (1)~(4)の最小 $\therefore 2,915$ (6) $2,915 \times 20,000\text{株} = 58,300,000$
R社転換社債 型新株予約権 付社債	A	10,500,000 ★B	(1) $1,000 < 1,500 \therefore$ 株式転換有利 (注) 1 $\frac{(120,000,000 - 40,000,000) \div 1,000}{800,000\text{株}} = 0.1$ 2 $\frac{1,550 + 1,000 \times 0.1}{1 + 0.1} = 1,500$ (2) $1,500 \times \frac{100}{1,000} = 150$ (3) $150 \times 7,000,000 / 100 = 10,500,000$

(1) 相続又は遺贈により取得した個々の財産(次の(2)及び(3)に該当する財産を除く。)の価額の計算(続き)

(単位:円)

財産の種類	取得者	課税価格に算入される金額	計 算 過 程
Sゴルフ会員権	C'	0	(注) プレー権のみの会員権のため、評価しない●B
U銀行 外貨普通預金	F	21,680,000 ●B	200,000ドル×108.40=21,680,000

(2) 相続又は遺贈により取得した個々の財産(取引相場のないO社株式)の価額の計算

イ 評価方法の判定

(単位:円)

<p>(1) 同族株主の判定 (乙、A、H) : 350個/500個=70% &gt; 50% ∴ 同族株主に該当する</p> <p>(2) 評価方法の判定</p> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">乙 : 100個/500個=20% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式</td> <td rowspan="3" style="border: none; vertical-align: middle;">} (判定結果●A)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">A : 200個/500個=40% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">H : 50個/500個=10% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式</td> </tr> </table>	乙 : 100個/500個=20% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式	} (判定結果●A)	A : 200個/500個=40% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式	H : 50個/500個=10% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式
乙 : 100個/500個=20% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式	} (判定結果●A)			
A : 200個/500個=40% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式				
H : 50個/500個=10% ≥ 5% ∴ 原則的評価方式				

## ロ 資産及び負債の計算

(イ) 資産の部			(単位：円)
科 目	帳簿価額	相続税評価額	計 算 過 程
現金預金	15,327,000	15,327,000	
受取手形	2,000,000	2,000,000●B	(注) 6月以内に支払期限の到来するものは券面額評価
売掛金	32,814,000	32,814,000	32,814,800→32,814,000(千円未満切捨て)
商 品	4,393,000	4,393,000	
建 物	35,000,000	28,200,000●A	$30,000,000 \times 1.0 \times (1 - 30\% \times 1 \text{階} / 5 \text{階}) = 28,200,000$
土 地	60,000,000	78,500,000●B	
保険積立金	—	—	(注) 財産性がないため計上しない
未収保険金	30,000,000	30,000,000●A	
繰延資産	—	—	(注) 財産性がないため計上しない●B
合 計	179,534,000	191,234,000	
(ロ) 負債の部			(単位：円)
科 目	帳簿価額	相続税評価額	計 算 過 程
買掛金	29,548,000	29,548,000	
未払費用	2,174,000	2,174,000●B	
借入金	12,000,000	12,000,000	
貸倒引当金	—	—	(注) 負債性がないため計上しない●B
未払死亡退職金	15,000,000	15,000,000●A	
保険差益に対する法人税額等	2,590,000	2,590,000●B	$(30,000,000 - 15,000,000 - 8,000,000) \times 37\% = 2,590,000$
未払法人税	3,062,000	3,062,000	3,062,300→3,062,000(千円未満切捨て)
未払消費税	1,786,000	1,786,000	1,786,200→1,786,000(千円未満切捨て)
未払事業税	1,426,000	1,426,000	1,426,500→1,426,000(千円未満切捨て)
未払道府県民税	872,000	872,000	872,900→872,900(千円未満切捨て)
合 計	68,458,000	68,458,000	

## ハ 1株当たりの純資産価額の計算

(単位：円)

計 算 過 程	
(1) 相続税評価額による純資産価額	$191,234,000 - 68,458,000 = 122,776,000$
(2) 帳簿価額による純資産価額	$179,534,000 - 68,458,000 = 111,076,000$
(3) 評価差額に対する法人税額等に相当する金額	$(122,776,000 - 111,076,000) \times 37\% = 4,329,000$
(4) 1株当たりの純資産価額	$(122,776,000 - 4,329,000) \div 50,000 \text{株} = 2,368.94 \rightarrow 2,368 \bullet C$

## ニ 1株当たりの価額の計算

(単位：円)

財産の種類	取得者	課税価格に算入される金額	計 算 過 程
O社株式	乙	11,840,000	(1) 類似業種比準価額 ① 1株当たりの資本金等の額を50円とした場合の発行済株式数 $40,000,000 \div 50 = 800,000 \text{株}$ ② 1株当たりの資本金等の額 $40,000,000 \div 800,000 \text{株} = 50$ ③ 1株当たりの年配当金額 $(1,250,000 + 1,100,000) \div 2 = 1,175,000$ $1,175,000 \div 800,000 \text{株} = 1.46875 \rightarrow 1.4$ ④ 1株当たりの年利益金額 イ 51,700,000 ロ $(51,700,000 + 54,750,000) \div 2 = 53,225,000$ ハ イ < ロ $\therefore 51,700,000 \div 800,000 \text{株} = 64.625 \rightarrow 64$ ⑤ 1株当たりの純資産価額 $(40,000,000 + 65,250,000) \div 800,000 \text{株} = 131.5625 \rightarrow 131$ ⑥ 類似業種比準価額の計算 $112, 122, 123, 120, 121 \therefore 112 \text{が最小}$ $\frac{1.4}{1.7} (0.82) + \frac{64}{10} (6.40) + \frac{131}{118} (1.11)$ $112 \times \frac{\quad}{3} (2.77) \times 0.7 = 217.168$ $\rightarrow 217.1 \times \frac{800}{50} = 3,473.6 \rightarrow 3,473 \star A$
	A	47,360,000	
	H	11,840,000	
			(2) 1株当たりの純資産価額 2,368 (3) 原則的評価額及び各人の課税価格に算入される金額 (計算方法●A) $3,473 < 2,368 \therefore 2,368$
			乙 $2,368 \times 5,000 \text{株} = 11,840,000$ A $2,368 \times 20,000 \text{株} = 47,360,000$ H $2,368 \times 5,000 \text{株} = 11,840,000$

## (3) 相続又は遺贈によるみなし取得財産の価額の計算

(単位：円)

財産の種類	取得者	課税価格に算入される金額	計 算 過 程
生命保険金等			
V 生命保険	乙	28,000,000 ●A	$30,000,000 - 2,000,000 = 28,000,000$ (注) 契約者貸付金の額に相当する保険金はなかったものとする。
W 生命保険	C	12,000,000 ●B	(1)① $2,600,000 \times 9.222 = 23,977,200$ ② 24,000,000 ③ $23,977,200 < 24,000,000 \therefore 24,000,000$ (2) $24,000,000 \times 50\% = 12,000,000$
X 生命保険契約に関する権利	A	—	(注) 掛捨て保険のため、課税関係なし (生命保険契約に関する権利の適用がないため、記載が無くても問題ない)
生命保険金等の非課税金額	乙 C	21,000,000 9,000,000	(生命保険金等の非課税金額の計算) (1) $5,000,000 \times 6 \text{人 (法定相続人の数)} = 30,000,000$ ●A (2) 乙 28,000,000 C 12,000,000 計 40,000,000 (3) $30,000,000 < 40,000,000$ $\therefore$ 乙 $30,000,000 \times 28,000,000 / 40,000,000 = 21,000,000$ C $30,000,000 \times 12,000,000 / 40,000,000 = 9,000,000$

(3) 相続又は遺贈によるみなし取得財産の価額の計算(続き)

(単位:円)

退職手当金等			
〇社死亡退職金	乙	15,000,000	● A
退職手当金等の非課税金額	乙	15,000,000	
			(退職手当金等の非課税金額の計算)
			(1) $5,000,000 \times 6$ 人(法定相続人の数) = 30,000,000
			(2) 乙 15,000,000
			(3) $30,000,000 \geq 15,000,000$
			∴ 乙 15,000,000

## (4) 小規模宅地等の特例の計算

(単位：円)

計 算 過 程		
(1) 適用判定		
宅地H(乙)	(注) 相続開始直前において事業の用又は居住の用に供されていないため適用なし	
宅地I(E)	(注) 建物又は構築物の敷地の用に供されていないため適用なし	
宅地J(乙、特居)	(注) 配偶者のため適用しない(問題文の指示から) ●B	
宅地J(C、特居)	$60,800,000 \div 160\text{m}^2 \times (1 - 20/100) \times 330/200 = 501,600$ 順位① ( $160\text{m}^2/330\text{m}^2 = 0.48\cdots$ )	
宅地L(D)	(注) 相続開始直前において事業の用又は居住の用に供されていないため適用なし	
→ 貸付事業用宅地等を選択しない		
特定居住用宅地等	宅地J(C) $160\text{m}^2 \leq 330\text{m}^2 \therefore$ すべて	
(2) 課税価格から減額される金額		
宅地J(C、特居)	$60,800,000 \times (1 - 20/100) = 48,640,000$	
特 例 適 用 対 象 財 産	取 得 者	課税価格から減額される金額
宅 地 J	C	48,640,000 ●A

## (5) 課税価格から控除すべき債務及び葬式費用

(単位：円)

債 務 及 び 葬 式 費 用	負 担 者	金 額	計 算 過 程
債 務	乙	2,480,000	$600,000 + 380,000 + 1,500,000 = 2,480,000$ (注) 契約者貸付金の額に相当する債務はなかったものとする。
葬式費用	C	4,600,000	$4,500,000 + 100,000 = 4,600,000$ (注) 香典返戻費用、墓碑及び墓地の購入費用、初七日の法要費用は対象外



## (6) 課税価格に加算する贈与財産(暦年贈与財産)の価額の計算

(単位:円)

贈与年分	受贈者	加算される贈与財産価額	計 算 過 程
平成28年分	G	—	(注) 相続又は遺贈により財産を取得していないため適用なし●B
平成29年分	C'	2,000,000	
平成29年分	F	5,000,000	

## (7) 相続時精算課税に係る贈与財産価額の計算

(単位:円)

贈与年分	受贈者	加算される贈与財産価額	計 算 過 程
平成28年分	A	8,000,000	

## (8) 相続人等の課税価格の計算

(単位:円)

相続人等 区分	相続人等								
	配偶者乙	子A	子C	養子C'	孫D	養子E	孫F	孫G	孫H
相続又は遺贈による取得財産	258,050,080	57,860,000	21,160,000	19,640,000	43,350,000	149,627,500	21,680,000		11,840,000
みなし取得財産	7,000,000		3,000,000						
相続時精算課税の適用を受ける贈与財産		8,000,000 ●A							
債務及び葬式費用	△2,480,000		△4,600,000 ●A						
生前贈与加算 (暦年課税分)				2,000,000			5,000,000 ●A		
課税価格 (1,000円未満切捨て)	262,570,000	65,860,000	19,560,000	21,640,000	43,350,000	149,627,000	26,680,000	0	11,840,000

## 2 納付すべき相続税額の計算

## (1) 相続税の総額の計算

課税価格の合計額		遺産に係る基礎控除額	課税遺産額
601,127 千円		$30,000 + 6,000 \times 6 \text{人} = 66,000$ 千円 ●A	535,127 千円
法定相続人	法定相続分	法定相続分に応ずる取得金額	相続税の基となる税額
乙	1/2	267,563 千円	93,403,350 円
A	1/10	53,512	9,053,600
C	1/10	53,512	9,053,600
C'	1/10	53,512	9,053,600
E	3/20	80,269	17,080,700
F	1/20	26,756	3,513,400
★A			
合計	6 人	1	(100円未満切捨て) 141,158,200 円

## (2) 相続人等の納付すべき相続税額の計算

(単位：円)

区分		相続人等								
		配偶者乙	子A	子C	養子C'	孫D	養子E	孫F	孫G	孫H
算出税額		61,657,367	15,465,415	4,593,129	5,081,560	10,179,559	35,135,799	6,265,066	0	2,780,299
加 算 又 は 減 算	相続税額の2割加算額					2,035,911				556,059
	贈与税額控除額 (暦年課税分)				△194,000 ●B			△485,000 ●B		
	配偶者の税額軽減額	△61,657,367								
	未成年者控除額						△400,000 ●B			
差引税額		0	15,465,415	4,593,129	4,887,560	12,215,470	34,735,799	5,780,066	0	3,336,358
納付税額 (100円未満切捨て)		0	15,465,400	4,593,100	4,887,500	12,215,400	34,735,700	5,780,000	0	3,336,300 ●C

## (3) 相続税額の2割加算及び控除金額の計算

(単位：円)

加算及び控除の項目	対象者	金額	計 算 過 程
相続税額の2割加算	D H	2,035,911 556,059	$10,179,559 \times 20/100 = 2,035,911$ $2,780,299 \times 20/100 = 556,059$ (対象者、算式●B)
贈与税額控除 (暦年課税分)	C' F	194,000 485,000	(1) $(2,000,000 + 3,000,000 - 1,100,000) \times 15\% - 100,000 = 485,000$ (2) $485,000 \times \frac{2,000,000}{2,000,000 + 3,000,000} = 194,000$ (5,000,000 - 1,100,000) $\times 15\% - 100,000 = 485,000$
配偶者の税額軽減	乙	61,657,367	(1) 61,657,367 (2)① $601,127,000 \times 1/2 = 300,563,500 \geq 160,000,000 \therefore 300,563,500$ ② 262,570,000 ③ $300,563,500 > 262,570,000$ $\therefore 141,158,200 \times \frac{262,570,000}{601,127,000} = 61,657,367$ (3) $61,657,367 \leq 61,657,367$ $\therefore 61,657,367$ (計算方法●B)
未成年者控除	E	400,000	$100,000 \times (20\text{歳} - 16\text{歳}) = 400,000$